

| 科目 | 単位 | 時間 | 履修学年 | 講師名 |
|-----------------|--|----|------|------|
| 文化人類学 | 1 | 30 | 1 | |
| ねらい | <p>私たちは、文化というレンズを通して物を見ています。この授業では、自分たちがどんなレンズを身に着けているのかに気づき、異文化に寛容になることを目指します。外国人との接触が増える今後の社会で、多様な物の見方があることを知り、異文化間の橋渡しができる看護者になることを目指します。</p> | | | |
| 回数 | 授業内容 | | | 授業方法 |
| 1回目 | 食文化に見られる文化の多様性、文化人類学的思考とは 奈良における食文化の特徴 | | | 講義 |
| 2回目 | 文化相対主義とエスノセントリズム、普遍的な価値 | | | 講義 |
| 3回目 | グローバル化、多文化主義と同化主義 | | | 講義 |
| 4回目 | 婚姻・家族の多様性 | | | 講義 |
| 5回目 | 近代家族の形成と変容 | | | 講義 |
| 6回目 | 近代家族と生殖技術をめぐる現代の課題 | | | 講義 |
| 7回目 | 身体観（痛み）と文化 | | | 講義 |
| 8回目 | 健康と病気（病因論、治療法、治療者の多様性） | | | 講義 |
| 9回目 | 医療体系の多元性、出産を事例に | | | 講義 |
| 10回目 | 看護と人類学、ケアと多文化理解の重要性 | | | 講義 |
| 11回目 | 現代社会における医療化とそのメリット・デメリット | | | 講義 |
| 12回目 | 分類と境界のもつ意味 | | | 講義 |
| 13回目 | 通過儀礼の3つの側面、二項対立 | | | 講義 |
| 14回目 | ジェンダー（社会・文化的な性）の視点で文化を見る | | | 講義 |
| 14.5回目 (45分) | リプロダクティブ・ヘルス/ライツと女性の健康 | | | 講義 |
| 15回目 (45分) | 終講試験 | | | 試験 |
| 教科書 | 系統看護学講座 基礎分野 文化人類学 (医学書院) | | | |
| 評価方法 | 筆記試験 (1時間 [45分間]・100点) | | | |
| 備考 | | | | |